

第24回科学者委員会議事要旨（メール審議）

1 議決日 平成25年7月17日（水）

2 審議内容

提案1 第11回男女共同参画学協会連絡会シンポジウムの
後援について

（平成25年10月7日（月）、東洋大学で開催、別添資料）

3 結果

提案1について原案のとおり承認され、幹事会に提案される
こととなった。

第 11 回男女共同参画学協会連絡会シンポジウム趣意書

1) 会議の名称 : 第 11 回男女共同参画学協会連絡会シンポジウム

2) 主催者等

主催：男女共同参画学協会連絡会

後援：独立行政法人科学技術振興財団、文部科学省、厚生労働省、経済産業省
内閣府男女共同参画局（予定）

3) 会期及び場所

期間：平成 25 年 10 月 7 日（月）～平成 25 年 10 月 7 日（月）

場所：東洋大学白山キャンパス 125 周年記念館（東京都文京区白山 5-28-20）

4) 会議の性格と目的

男女共同参画学協会連絡会は、科学・技術の分野において、女性と男性が共に個性と能力を発揮できる環境づくりとネットワーク作りを行い、社会に貢献することを目的として設立され、現在、正式加盟 51 学協会、オブザーバ加盟 26 学協会が参加している。本年は連絡会発足 10 周年であり、日本における男女共同参画の歴史を振り返り、未来を提案するためのプログラムを企画した。我が国における科学技術の発展および持続可能な社会の実現のために、人間のダイバーシティーの 1 つである男女の違いを科学的に見つめ、生物としての男女の違いに立脚して男女共同参画を考え、男女研究者がともに生き生きと研究するために必要な支援策を探る機会としたい。

5) 会議の計画の概要

① 会議内容（議事次第、出席者等）

出席者数：本連絡会加盟学協会会員及び同学協会関係学生 約 200 名
来賓、演者

*議事次第については、次頁の第 11 回男女共同参画学協会連絡会シンポジウムプログラム（案）をご参照ください。

シンポジウム計画の概要

第11回男女共同参画学協会連絡会シンポジウムプログラム（案）

【日 時】 2013年10月7日(月)

【場 所】 東洋大学白山キャンパス 125周年記念館（東京都文京区白山5-28-20）

【全体テーマ】 多様性尊重社会を目指してー第3回大規模アンケート結果報告よりー

午前の部 (9:30-11:30)

分科会1～3（各テーマは検討中）

ポスターセッション (11:30-13:00)

午後の部 (13:00-17:30)

全体会議Ⅰ (13:00-15:00)

13:00-13:30

開会の辞 日本動物学会会長 阿形清和（京都大学）

来賓挨拶

元連絡会員

関係各方面に交渉中

歓迎の辞 東洋大学学長 竹村牧男

特別講演 (13:30-14:15)

名取はにわ (NPO 法人日本BPW連合会)

第3回大規模アンケート調査報告 (14:15-15:00)

休憩・ポスターセッション (15:00-15:30)

全体会議Ⅱ (15:30-17:00)

パネル討論「多様性尊重社会を目指して」

パネリスト

鷹野景子（お茶の水女子大学副学長）

凸版印刷と講師派遣について交渉中

小柳めぐみ（神奈川大学付属高校）

米坂知昭（桐蔭横浜大学、日本臨床衛生検査技師会副会長）

鈴木規子（東洋大学）

各種報告 (17:00-17:30)

第11期活動報告